



# The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5, Chuo Kofu 400-0032 Japan

Tel 055-235-8543

国際会長主題：信念のあるミッション Wichian Boonmapajorn (タイ)  
 アジア地域会長主題：愛をもって奉仕をしよう Edward K. W. Ong (シンガポール)  
 東日本区理事主題：原点に立って、未来へステップ 渡辺 隆 (甲府)  
 あずさ部長主題：ワイズメンとして一歩前進 標 克明 (甲府)  
 甲府クラブ会長主題：夢をつなごう 秋山仁博

**甲府クラブ**  
**2015年11月会報**  
 ●今月の強調目標  
 ワイズ理解／ファミリーファスト

## ■今月のことば■

神よ、変えることのできるものについて、それを変えるだけの勇気をわれらに与えたまえ。  
 変えることのできないものについては、それを受入れるだけの冷静さを与えたまえ。そして、  
 変えることのできるものと、変えることのできないものとを、識別する知恵を与えたまえ。

ラインホルド・ニーバー

仙洞田安宏会員選

## 11月例会案内

## ◆◆◆ 巻頭言 ◆◆◆

日時：2015年11月10日(火) 18:45～  
 会場：ホテル談露館 配席：自由  
 担当：国際・交流 司会：P.マウントフォード会員

## ワイズの皆様、ようこそ甲州へ

会長 秋山仁博

今月は、約束のあずさ部会での甲州弁の挨拶を標準語に直しました。

甲州弁：て～！、男も女しも、わざわざえらい遠くまで来てくれ、ありがとうございます。おらんとこのクラブから、標さんちゅう、あずさ部長がえらく頑張ってくれてるけん、おらんとこのちよとばかりだけん、クラブ全員で、いっぺん応援をしっかりとせずら。

今日の、寄りえーを、わにわにしないで、こびっと記憶に残るように、お互いに遠慮しないで、くっちゃべって、おまんどう皆の協力で、中身のある寄りえーにするずら。今日の寄りえーの内容は、会議・講演会・そしておごっそも出るし、てんこ盛りの内容なもんで、おしんめーまでゆっくりしておくなって。はんで同じ様な挨拶ばっかじゃ、だっちもねーから、本物の甲州弁でやつけました。久しぶりの、大だちゃんもんで、めためた気がきかんこんもあつたかも知れんけん、この甲州弁にめんじてご免なつて。本当にえらい遠いとこまで来てくれて、ごっちょでございました。

標準語訳：まあー！ メンもメネット、非常に遠方までお越し戴いて有難う御座います。我々のクラブ出身の標あずさ部長が非常に頑張っていますので、少しでもクラブ全員で大いに応援をしています。今日の会議を、無駄にしない様に、しっかり記憶に残る様に、遠慮ない対話と協力で、中身の濃い会議にしたいと思います。今日の会議は、会議・講演会・そして美味しい懇親会と盛り沢山の準備をしていますので、最後までゆっくり楽しんで下さい。いつも同じような挨拶ばかりでは、つまらないと思いましたので、甲州弁で挨拶をしました。久しぶりの、大イベントなので、色々気づかない点も有つたと思いますがお許し下さい。最後に遠方まで来ていただいて、本当に有難いと思います。

### プログラム

- ・開会点鐘 秋山仁博会長
- ・ワイズソング、ワイズの信条
- ・会長の挨拶・ゲスト紹介など 秋山仁博会長
- ・今月の言葉 仙洞田安宏会員
- ・ワイズディナー
- ・卓話「フードバンク山梨の活動と子供の貧困」  
講師：フードバンク山梨理事 米山恵子様
- ・EMC会員増強（Ⅱ） 大澤英二会員
- ・あずさ部、東日本区より
- ・諸報告
- ・ハッピーバースデー＆アニバーサリー
- ・YMCAの歌
- ・閉会点鐘 秋山仁博会長

**フードバンク**とは、十分に安全に食べられるのに、箱が壊れたり、印字が薄くなったりして、販売できない食品を企業から寄贈してもらい、必要としている施設や団体に無償で提供する活動です。

### 10月のデータ

|        |            |      |     |
|--------|------------|------|-----|
| 会員数    | 37名        | 例会出席 | 21名 |
| ゲスト    | 神山玄太様      | 出席率  | 62% |
| メイキャップ | 2名 (一部未確認) |      |     |

## 10月例会報告

10月13日、いつもの通り談露館において、例会が開催された。会長から、間近に迫ったあずさ部部会を成功させよう、との挨拶があり、大澤会員から今月のことばの「平和を実現する人々は幸いである」(マタイによる福音書)について、現在の我々にとって、平和を実現するための努力が必要とされている、との解説があった。

ワイズディナーの後はいよいよ「会員増強計画について」をテーマに、資料が配布された。しばらく例会を休んでいる平原会員によるメッセージは、ブリテンにも掲載されているが、配布資料にも平原会員の思いが込められていた。その資料は「甲府クラブ会員増強マニュアル」と題された、会員増強の手法と、数十人の候補者の名簿が合わさったもので、計10ページを超える。大澤会員が資料に沿って説明を加え、さらに候補者に、YMCA/ワイズメンズクラブの活動を説明するチラシ等の案内もあった。今後、候補者を例会に招いたり、活動に参加していただいたりしていきたい。

その後、あずさ部部会の流れについて打合せた。また、YMCAから、新会館の検討を始めること・理事長が鈴木会員から大澤会員へ交替したこと・小池さんの産休(育休予定)に伴い新職員採用のことの連絡、バザーへの協力・障がい児学童保育を始めるための空き家探しの依頼があった。諸連絡の後、閉会した。(石川博)

## 10月役員会報告

◎10月27日(火) 18:30~20:30 山梨YMCA  
◎出席 秋山/済本/荒川/仙洞田/標/小倉/大澤/丸茂/石川(博)/鶴田/渡辺(隆)/P.マウントフォード

### 【報告事項】

- ①10月18日開催のあずさ部部会の反省及び仮決算
- ②鈴木健司会員がしばらく例会を欠席するとの連絡あり
- ③10月例会で集めた「常総市水害募金」お礼の手紙
- ④YMCAバザーの準備と担当者確認
- ⑤伊東クラブ40周年参加者確認及び今後の呼びかけ

### 【協議事項】

- ①11月例会の講師にテーマを確認。
- ②11月例会にEMC委員会より15分程説明がある。
- ③12月例会は2部構成で、前半は礼拝、後半は、オークションを盛大にして盛り上げる。
- ④新年合同例会は、役員会が企画し、21クラブとの合同で「談露館」にて実施する。
- ⑤富士クラブとの交流会を会員に呼びかけ実施する。日程は1月23日~24日(土日)、会場は下部温泉辺りで、夕方から始めて一泊と日帰りの会員を把握する。(秋山)

## 東奔西走

- ・10月2日(金) 東日本区LT委員会(四谷・日本YMCA同盟) 仙洞田
  - ・10月3日(土) 関東東部部会(江東区・清澄庭園) 渡辺・仙洞田・二子石
  - ・10月10日(土) 東新部部会(東京YMCA東陽町センター) 渡辺・仙洞田・二子石
  - ・10月10日(土) 松本クラブ例会(松本市) 渡辺
  - ・10月21日(水) 日本YMCA同盟STEPⅡ研修会(水道橋・AYC) 渡辺
  - ・10月21日(水) 長野東日本区大会実行委員会(長野市) 仙洞田
  - ・10月23日(金) 東日本区常任役員会(四谷・日本YMCA同盟) 渡辺・仙洞田・二子石
  - ・10月24日(土) 東日本区定款見直しチーム会合(四谷・日本YMCA同盟) 渡辺・小倉
  - ・10月24日(土) 金沢八景クラブ10周年を祝う会(横浜市) 渡辺
  - ・10月28日(水) 熱海・熱海グローリー合同例会(熱海市) 渡辺・仙洞田
  - ・10月31日(土) 次期部長・事業主任研修会(東京YMCA東陽町センター) 渡辺・仙洞田・二子石・廣瀬
- <以上、理事キャビネット>  
<以下、あずさ部部長公式訪問>
- ・10月18日(日) 八王子クラブ(八王子市) 標・荒川・小倉・小倉メネット



渋江会員が甲府市の「善行章」を受章、10月16日に行われた甲府市市制施行126周年記念式典において、表彰されました。

渡辺徳之会員の制作した武具(鎧)が市役所1階のロビーに展示されています。



## 第19回あずさ部部会

10月18日(日)、第19回あずさ部部会が、甲府クラブをホストに、山梨県防災新館1階オープンスクエアにおいて、93名の出席者で開催した。あずさ部標部長の開会点鐘で2時に式典がスタートした。全員で「ワイズソング」「ワイズの信条」を唄い、大澤英二会員の聖書の朗読と祈祷、区役員・ビジターの紹介が行われた。あずさ部標部長の挨拶では、「“ワイズメンとして1歩前進”を主題として、皆さんのクラブを訪問し、各クラブ独特ですばらしい例会に参加できて私自身を一步一步前進している感じがした。」

祝辞で渡辺隆東日本区理事から「信州にYMCAを作ろう」「ワイズメンは100パーセントYMCAの会員になろう」と要望があった。あずさ部各事業主査の挨拶のあと、2014-15表彰伝達式。エルマークロー賞の望月勉直前部長(富士五湖クラブ)、小山憲彦会員(東京サンライズ)、野々垣健五会員(甲府21クラブ)の



うち、欠席の野々垣会員以外のお二人に伝達。また望月勉直前部長に富士五湖クラブから特別賞の盾が送られた。あずさ部浅羽俊一郎次期部長の閉会の点鐘で式典が終了した。第二部として、地雷除去活動を行っていらっしゃる雨宮清氏の講演が行われた。以下、要約。

### モノづくりを通しての国際貢献 雨宮清氏

私は1994年ビジネスでカンボジアを訪れた。そこで多くの路上生活の子供達や地雷で手足を失った人々を見てショックを受けた。足を失った老婆の「この国を助けて下さい」と言う悲痛な言葉が私の活動の始まりだった。翌年6名の社員と共に対人地雷除去機の開発に着手。三年後には一号機が完成。

その後五年かけて、自衛隊基地やカンボジア、アフガニスタンで耐爆試験等を行い、現在世界九ヶ国で百十台以上稼働。爆破による故障や作業員の事故も皆無である。現地の人達には日本で操作やメンテナンスを教えている。

る。また、機械の後部にスキを取り付け、地雷除去と同時に耕作地になるようにしている。現在と日本の子供達の交流も絵やスポーツを通して行っている。また、カンボジアに学校を建てたり、年間全国八十校を回って講演活動をしている。「モノづくりは人づくり、モノづくりは人の為に」をモットーとしている。



多くの参加者の心に響いた講演だった。このような人物が、山梨を拠点に活動していることを誇らしく思う。

会場を談露館に移動して懇親会が行われた。

甲府クラブ秋山会長が甲州弁で挨拶し会場は大笑い、田草川会員の食前の感謝のあと、利根川恵子東日本区次期理事のワインで乾杯をし、大いに交流を深め、最後に



来年の6月5日(土)6日(日)に「ワイズにひかれて善光寺」をテーマに東日本区長野大会に来てほしいと長野クラブ森本会長からアピールがあった。全員で「YMCAの歌」を歌い和やかなうちに終了した。(武田)

### 11月 Happy Birthday

|      |                 |           |
|------|-----------------|-----------|
| メン   | 内藤宥一(1日)        | 北条繁寿(2日)  |
|      | 中澤大(12日)        | 丸茂正樹(30日) |
|      | P.マウントフォード(13日) |           |
| メネット | 山崎明子(3日)        | 荒川宏枝(25日) |

### 11月 Wedding Anniversary

|                         |          |      |          |
|-------------------------|----------|------|----------|
| 渡辺 隆                    | ♡ 隆子(4日) | 石原祥平 | ♡ 靖子(5日) |
| 石塚 誠                    | ♡ 朝子(3日) |      |          |
| P.マウントフォード ♡ 内藤いづみ(25日) |          |      |          |

## 会員増強キャンペーンに総力を(Ⅱ)

EMC委員会平原貞美会員より

—あなたは、どんなアクションを起こしましたか？

甲府クラブでは10月の会員増強月間を契機に、秋山会長から、クラブ挙げての決意として会員増強の要請があり、大澤委員長からは「会員候補者名簿」が発表されました。会員各位は11月例会までに十分検討し、さらに充実させた候補者名簿ごとに数名のグループを作って、具体的にアタックしていただきたいと思えます。

この具体的行動が実際に起こせるかどうか、が甲府クラブ未来への分岐点になります。また、渡辺理事、標部長の所属クラブが、EMC活動の実績をあげることは、理事、部長への大きなバックアップとなります。さらに重要なことは、歴史と伝統ある甲府クラブにとって、有能な会員を得ることは、会員相互の資質を高め、広く奉仕活動活性化への原動力となるものです。そこに、ワイズとしての「生き甲斐」があると思えます。

以下の協力を、11月例会からお願いします。

- ①候補者名簿のどなたを推薦・協力するか意思表示。  
(複数候補の掛け持ち歓迎・名簿以外の人物の追加も可能・決めかねる場合は委員会へ一任してください)
- ②候補者ごとにグループ(リーダー)を作る(委員会で決定)
- ③勧誘の経過について、例会ごとに報告
- ④持参資料その他、委員会(大澤委員長)に相談

### ●成功させよう、会員増強キャンペーン in 甲府クラブ



鈴木会員 よきワイズの友人、友情に恵まれて感謝。しばらく休みが続きます(ご芳志を、ボックスに加算しました)。

秋山会長 あずさ部部会、全員で盛り上げましょう。

二子石会員 あずさ部部会には皆で参加しましょう。

石塚会員 二回例会を欠席しました。今月出席してワイズの楽しさを改めて感じた次第です。

金丸会員 ニコニコボックスの箱の底に、寄贈者の名前が記してあります。田中会員の偉大さを再認識しました。

田中(司)会員 すっかり寒くなりました。お互いに健康に気を付けましょう。

## 行事予定

- 11月22日(日) 伊東クラブ40周年例会(伊東温泉)
- 11月24日(火) 11月役員会(YMCA)
- 12月8日(火) クリスマス例会

## 特別寄稿 池の鯉 渡辺 隆

北海道部、北東部、湘南・沖縄部、富士山部、関東東部、東新部、あずさ部の部会に来賓として出席させていただきました。甲府クラブの一員として、他クラブと比較したわが甲府クラブ、そしてあずさ部の活気が気になります。

若手の会員がクラブ運営をリードし、高齢の会員はそれに目を細めて嬉しそうにしているクラブ。YMCA幼稚園の父兄を中心に若い会員が集まったクラブ。高齢会員が中心で、もし若手の会員が入会したら、介護施設のなかの介護スタッフになりかねないようなクラブ。音楽を中心にお互いに理解しあい、会員同士の楽しみが中心のようなクラブ。人口数百万の都市でありながら会員がグッドスタンディングに届かないクラブ。

どのクラブにも現状を打破し、未来に向けたワイズを目指そうとする姿は強く感じられます。ところで、甲府クラブの様子はどのようなものでしょうか。若手がリードしているようでは無い、また在籍年数の長い会員がリードしているようでも無い、会長の顔が見えにくい。あずさ部はもとより、東日本区でも、一二を争う会員数でありながら何か静観しているようで、東日本区他クラブからはどのように見られているのでしょうか。

奉仕活動は自分に暇が出来たら、出来るものでは無いと考えます。忙しい毎日の仕事を工面して奉仕活動の時間を作る努力、そして制約されたその中で考え、実施されたことが価値ある奉仕活動と思えます。そこで得られた経験が自己を高めてくれる筈です。

そのために高い会費を払い、部会・区大会・国際大会などに参加することもできます。そこでワイズ仲間と語り・触れ合い、ワイズの会員であることが自己研鑽への投資に繋がるのではないのでしょうか。

## 北口情報

### 甲府駅北口まちづくり委員会から

#### ラコの会から

藤村記念館周辺の秋咲きのバラは、11月中頃までが見頃です。順調に育っています。9月20日にはバラの専門家小松みどり氏をお招きし、講演会を催しました。

#### 今後の北口インフォメーション

- 12月5日(土) バス広場フェスティバル
  - 12月12日・13日 マルシェ
  - 12月15日(火) きたぐち音楽会(藤村記念館)
- 数多くの皆様のお越しをお待ちしております。